



平成30年度 2018山形県マーチング&バトンフェスティバル 共通審査内容(バトントワーリング部門)

平成30年度 共通審査内容(2/2)

■バトントワーリング部門

●学校部門・一般部門

ア. 全体的効果 作品効果

明確なテーマとプログラムコンセプト
集団美と統一美を基調とした作品
創造的で独創的な多様性あるプログラム構成
視覚と聴覚の一体性
衣装の色彩やデザインと作品の調和

演技効果

作品の理解, 解釈
音楽の理解, 解釈
バトンによる点, 線, 立体のデザイン
ポジションや方向, 高低, 遠近感によるフロアワーク
ミュージカリティ, 観客への作品アピールやコミュニケーション

イ. 作品完成度 実施

ミスのない到達度の高い, 完成された作品
個々の責任意識がありグループプレーや協調性の高い演技
グループとしての均一性, 同調性
正確なポジションワークと流れあるステージング
リズムやタイミングの統一性

表現

作品のテーマを主張した, 視聴覚の調和された表現
フロア, 立体によるステージングデザイン
ユニゾンやアンサンブル, ハーモニーのバランス
観客への作品アピールやショーマンシップ
プロジェクションや自信ある演技, リカバリー能力

ウ. パフォーマンス

a. ステージング/コンビネーション

グループ全員のムーブメント
ステージングとバトン・ボディーワークの組み合わせ
ポジションや方向, 高低, 遠近感によるフロアデザイン
スムーズで流れのあるフォーメーションの展開
独創的でエフェクティブな組み合わせ
音楽と一致した動きの組み合わせ

b. バトントワーリング/ボディーワーク

グループ全員のバトンテクニック・ボディーワーク
グループスタイルやリズム, タイミングの統一性
グループ演技の多様性, 複雑性
トワーリング・ボディーワークの多様性
グループとしてのエフェクティブなバトン・ボディーワークの使い方
音楽やリズムと調和